

7/8



松江城天守国宝指定10周年！

7月8日に松江城天守は国宝に指定されてから10周年を迎えました。
周年イベントとして松江城本丸では、路上詩人こーたさんと絵描き Pori さんによる書道パフォーマンスが開催されました。また、周年記念のオリジナル手ぬぐいやうちわ、限定御城印も配布され、多くの人が10周年という大きな節目を祝いました。

7/20



川から海へ大航海in鹿島30周年！

手作りのいかだに乗って佐陀川を下るイベントが開催されました。今回で30周年を迎えるイベントに、地元の小学生や保護者など、約90人が参加しました。
8艇のいかだで鹿島マリーナを出発し、参加者はみんなで声をかけ合いながら、力を合わせてパドルを漕ぎ、約2km先の恵曇港をめざしました。

※今月の当ページは、現場実習を市役所で行った、松江清心養護学校の生徒と共同で作成しました。

松江市ホームページ



防災メールに登録しましょう。
QRコードを読み取って、
空メールを送ってください。



商標について：QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

松江まちかど

ダイアリー

市報 松江 目次

- 02 知っちょる?小泉八雲とセツ
- 04 松江まちかどダイアリー
- 05 松江市長 上定昭仁の「上を向いていこう」/
町自連だより
- 06 食べごろ松江/シリーズ松江の匠
- 07 松江の皆さんこんにちは。/マイレポート
- 08 国勢調査の回答をお願いします
- 09 松江総合運動公園の再整備を行っています
- 10 世界アルツハイマー月間関連イベント/
調整給付金(不足額給付分)の申請はお済みですか?
- 11 松江市自死予防運動を実施中です
- 12 9月20日~26日は「動物愛護週間」です/
9月10日は「下水道の日」です
- 13 松江市職員(正規職員)募集/
中海・宍道湖・大山園域市長会通信
- 14 子育て・健康・福祉
- 16 情報ひろば
- 22 でかけてごしないイベント情報~

松江市長 上定 昭仁の

上を向いていこう

Vol.47



『あげ、そげ、ばけ。』で
松江を全国・世界に！

いよいよ**今月29日**から、NHKの連続テレビ小説『**ばけ**』の**放送**が始まります。昨年6月に制作が決定してから、10月には市役所内に「小泉八雲・セツのドラマ応援室」を新設し、12月には市内の官民学26団体で構成する「小泉八雲・セツのドラマをイカしてバケる松江推進協議会」を発足させて、ドラマの放送開始に向けた準備を進めてきました。

今年2月には、市民・事業者のみなさんが開くイベントや開発する新商品に利用できるキャッチコピーとして、『**あげ、そげ、ばけ。**』の**ロゴマーク**を制作しました。看板や冊子、スィーツや小物のパッケージなど、市内各所でこのロゴマークを見かけるようになってきましたね。

小泉八雲・セツにちなんだ講演会、コンサート、アート展、グルメイベントなどの**催事**を補助金により**支援**することとして公募し、本市が採択した**10のイベント**が**12月までに随時開催**されます。

そして7月から新たに、**松江城周辺の文化施設の入館券を提示**することで、他の施設における利用料金の割引や協賛する飲食・物販店舗での**割引・無料サービス**などが受けられる『**あげ、そげ、ばけ。めぐり**』キャ

ンペーンもスタートしています（詳しくは、左記のQRコードをご参照ください）。このキャンペーンを利用して、八雲とセツが愛したまち・松江の魅力を見られることをオススメします。

これからも、千載一遇の『ばけ』のチャンスを生かして本市の知名度・ブランド力を向上させ、**その魅力を全国・世界に発信**することで『**バケ**』まいますので、どうぞご期待ください！



小泉八雲とセツが出会ったまち 松江

＜『あげ、そげ、ばけ。』ロゴマーク＞

八雲とセツの後ろ姿を描いたデザイン。深緑は松、黄色は明るい未来を象徴。松江をアゲること、不要なものを削ぐことにより変化していく、という意味も込めら

『あげ、そげ、ばけ。めぐり』の
詳細はこちらから



＜松江観光協会ホームページ＞

町自連だより 人口減少の中で

大野自治協会 会長 玉木 克廣

令和7年3月末の大野地区の人口は1,018人、高齢化率もついに50.2%となり、市内で最も人口が少なく、少子高齢化が進んでいる地域となりました。

そんな厳しい状況の中ではありますが、コロナ明けの3年前からは、小中学生をはじめ、住民総参加による「町民体育祭」、地域内外からの多数の参加を迎え盛大に行う「おおの夏祭り」、松江市および松江総合医療専門学校と一緒に地区住民の健康寿命を延ばすことを目的とした「大野ふれあい健康まつり」の3つのイベントを軸に活動しています。

また、新たに「草刈支援隊の設立」に向けた検討や、増え続ける空き家の実態調査に自治会などと連携し、着手したところだ。

さまざまな活動を維持していくことが困難になりつつありますが、種々工夫をしながら、地域が営々と続くことを願いつつ、各事業に取り組んでいくところです。



＜大野地区草刈支援隊結成に向けた研修会＞



食べごろ松江

Vol. 11



甘くて丸い旬の果実いちじく

とろけるような甘味と独特な食感で、多くの人から親しまれているいちじく。漢字では無花果と書きますが、実際には花はあり、外からは見えない果実の中の赤いつぶつぶが花で、独特の食感を生み出しています。

いちじくには、6月から7月に収穫時期をむかえる、果皮が緑色や黄緑色の「キング」、8月から10月に収穫時期をむかえる、白い果肉の中心が淡い赤色の「榊井(ますい)ドーフィン」や、市内で多く栽培されている「蓬萊柿(ほうらいし)」など、多数の品種があります。

蓬萊柿は明治時代に海外から日本に導入された榊井ドーフィンよりも前から定着している品種で、ぷっくり丸みがあり、甘みが強く、ぷちぷちした食感が特徴です。市内では現在、主に島根町で栽培されています。

島根町では、いちじくの木々の枝が



〈蓬萊柿〉



〈蓬萊柿の木〉



〈いちじくジャム〉

【この記事に関する問い合わせ】 農政課 ☎55-5232

市は長年にわたり地域産業の発展に貢献された技能者を表彰しています。

シリーズ「松江の匠」

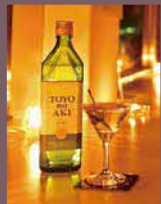
令和6年度松江市手作り産業優良技能者表彰

さいとう 齋藤 寛之 No.5

米田酒造株式会社(東本町三丁目)
(奨励賞 受賞)
推薦団体: 島根県酒造組合

つちや 土屋 知久 No.6

布志名焼 雲善窯(玉湯町布志名)
(奨励賞 受賞)
推薦団体: (一財) 島根県物産協会



匠が日本酒の世界に興味を持ったのは、学生時代に出会った漫画『夏子の酒』がきっかけでした。幼いころから伝統産業に惹かれていた匠は、物語の中に描かれる酒造りの様子を見て、酒造会社への就職を志しました。職に就き、初めて自分の手が関わってできたお酒を口にしたときの感動は、今でも忘れられないといいます。

酒造りの中で最も重要な時期で、一度製造が始まると、休む間もない日々が続きます。だからこそ匠が特に気をつけているのは「健康」であることです。昔ながらの酒造りには力仕事も多く、日々のコンディション管理が欠かせません。「気力・体力が充実していれば、良い仕事ができる。自分の体が弱っていると、嗅覚や味覚も鈍ってくる」と話します。

「これからは、もっと地元の人に誇りに思ってもらえるようなお酒を造りたい。匠は今、改めて酒造りを見直し、ふるさとのための酒造りに力を注いでいます。

匠は時代の流れに合わせる柔軟性を大切にし、他者の意見にも耳を傾けつつ、自らが納得できる作品づくりを心掛けています。その姿勢は、かつて先代が新たな価値観を受け入れ、民藝を取り入れたように、今の時代の雲善窯をカタチづくる大きな力となっています。匠の持つ柔軟な姿勢こそが、伝統を受け継ぎ、未来へと歴史を繋ぐ鍵となっているのです。



〈松江の匠HP〉



〈受賞者紹介動画〉

【この記事に関する問い合わせ】 ものづくり産業支援センター ☎60-7101

松江の皆さん こんにちは。



はる
ち 陽
だ 千
うち 内田

雑賀小、松江三中、松江北高を卒業。日伊声楽コンクール第3位受賞。近年では、オペラ出演の他に映画などの劇伴音楽やMrs. GREEN APPLEの楽曲「Soranjī」にコーラスで歌唱参加もしている。



←内田千陽
X (旧Twitter)

はじめまして、ソプラノ歌手の内田千陽です。
私は高校卒業まで松江で育ちました。同郷のテノール歌手である経種康彦先生に師事し、国立音楽大学そして同大学院に進学いたしました。二期会オペラ研究所を修了後、文化庁海外研修制度でイタリアへ留学させていただきました。現在はオペラ団体の東京二期会に所属し、演奏活動を行っております。近年では、作曲家菅野祐悟先生の劇伴音楽作品（劇場版名探偵コナン ハロウィンの花嫁、ジョジョ6部など）に歌唱参加をさせて頂き、積極的に活動の場を広げております。



しんぎょうじ
実家の寺院 信楽寺にて

嬉しいお言葉を頂き、大変励みになりました。この公演をきっかけとして、今後も島根でオペラが根付いていきますように。またぜひ私も参加させて頂きたいです。
同時期に恵曇小・大庭小・川津小学校で演奏をする機会をいただき、ボエムで一緒に金山さんとオペラのワンシーンを演奏したり、校歌や合唱曲などを生徒の皆さんと一緒に歌わせて頂きました。皆さんが真剣に音楽を感じ取ろうとしているのが伝わってきて、私にとっても大変刺激的で楽しい時間でした。これからも松江での演奏機会を頂けますように精進して参ります。演奏のご依頼等がございましたら、ぜひご連絡くださいなね！

「東京松江会」への入会者を募集しています。関東地方在住の人をご紹介いただける人はご連絡ください。
〒140-0001 品川区北品川1-1-16 第2小池ビル6階 横さんびる内 東京松江会事務局
☎090-1188-0776 (幹事長 境 真樹) ✉tokyomatsuekai@gmail.com 東京松江会ホームページ

まちをよくする マイルレポート

松江の星空を楽しむ・届ける・守る

松江星の会
安部 裕史

私たち松江星の会は、市役所屋上で開催される「天文教室」のお手伝いを続けています。天文教室の歴史はとても古く、1962年に旧庁舎建設に合わせて天文台が建設されたのと同時に毎週1、2回の天文講座が開設され、これが現在の天文教室のルーツとなっています。旧庁舎解体とともに天文台はなくなりましたが、天文教室はその後も毎月開催され、多くの市民が星空を楽しんでおられます。今秋完成する新庁舎では最上階の展望デッキで開催されることになっています。まさに、松江の夜空をずっと見守ってきた事業といえるでしょう。

鏡を用意し、道行く方に星を見ていただきます。みなさんが口々に言われるのは「こんなに明るいところでは星が見えるの?」ところが、天体望遠鏡で見ると惑星はともきれいで、特に土星は大人気です。私たちもみなさんといっしょに星を見ながら、いろいろな会話が出来るのが楽しみです。
さて、今秋の話題といえばNHKの連続テレビ小説「ばけげん」ですね。実はラフカディオ・ハーン（ヘルン先生）小泉八雲は天文が大好きでした。日本に来る際には天文の専門書もいっしょで、それらは富山大学のヘルン文庫に残されています。この秋はヘルン先生とセツさんが見上げた松江の星空を想い浮かべながら、星空を楽しみたいものです。



〈天文教室〉



〈街角スターウォッチング〉

※天文教室の開催情報は毎月市報の「情報ひろば」に掲載しています。